

地域と共に歩む 学校づくり

～学校運営協議会はわれらのパートナー～

広島県立広島特別支援学校



昭和38年開校

児童生徒数 212名

令和6年5月1日現在

| 肢体不自由部門 | | 知的障害部門 | |
|---------|------|--------|------|
| 小学部 | 50名 | 小学部 | 28名 |
| 中学部 | 26名 | 中学部 | 21名 |
| 高等部 | 35名 | 高等部 | 52名 |
| 計 | 111名 | 計 | 101名 |

教職員数 205名

学校教育目標(育てたい児童生徒像)

| | |
|----|--------------------------|
| 健康 | 自分を大切にし、心身ともに健康の保持に努める子 |
| 挨拶 | 相手のことを思い、挨拶ができる、感謝できる子 |
| 規律 | 時間やルールを守り、身の回りの整理整頓ができる子 |
| 行動 | 自ら学び、責任をもって最後まで行動できる子 |

会議の様子

第1回 学校経営計画承認

　　今年度の取組説明

第2回 学校経営計画中間評価

「街きれプロジェクト」

第3回 学校経営計画年度末評価

　　次年度に向けて

委員の所属

大学、社協、自治会、就学前施設、
公民館、小学校、商工会、保護者



街きれ プロジェクト

地域貢献



元気に挨拶



委員の方から
講評



ボッチャ の普及

全国ボッチャ選
抜甲子園
を目指して



収穫体験

生徒が委員の方に
収穫の方法を説明



倉掛小学校の畑運営協力

畝づくり
支柱立て



倉掛小学校児童 芋ほり体験

「畑が広～い！」
「いっぱい野菜があるね！」
「見て見て、大きいさつま芋が出て來た！」
「教えてくれてありがとう」

倉掛公民館 との協働

- ・野菜販売、カフェ開催
- ・館内清掃
- ・コーラス鑑賞
- ・図書室利用



野菜の訪問販売

「今日は暑かったでしょう」
「配達してくれてありがとう」
「今年もいい野菜ができたね」
「また大根も頼むね」



地産地消 の取組

- 栄養教諭から食材の発注
- 農場で採れたさつまいもを納品 安納芋15kg
- 「暑い日が多くて作業が大変でしたが、みんなの給食に出すために、大事に育てました」



全国への道

ノウフク・アワード
2023
準グランプリ受賞





学校運営協議会の成果

- 学校経営計画の実現
- 地域との協働による教育内容の充実
- 地域資源活用による児童生徒の学習の深まり